

製造販売元
POLA PHARMA 株式会社 ポーラファルマ
TEL 0120-12-2721 (通話料無料)

クリニック 2010年度事業報告

表1 各種電話相談、都道府県別相談件数(2010年度)

	思春期・FPO ットライン	東京都・不妊 ホットライン	OCサポート コール	OCコール	ミレーナ コール	電話相談総件数(%)	
全体	3,457	400	7,914	895	75	12,741	100
北海道	67	9	153	30	7	259	2.0
青森県	6	1	37	2	0	46	0.4
岩手県	16	1	22	7	0	46	0.4
宮城県	31	13	121	16	0	181	1.4
秋田県	7	1	51	5	0	64	0.5
山形県	11	1	46	4	0	62	0.5
福島県	22	0	81	16	2	119	0.9
茨城県	62	7	122	26	1	217	1.7
栃木県	37	5	148	11	1	201	1.6
群馬県	53	0	155	14	1	222	1.7
埼玉県	290	16	518	51	6	875	6.9
千葉県	219	14	432	52	1	717	5.6
東京都	1,306	209	2,378	205	18	4,098	32.2
神奈川県	360	29	829	45	10	1,263	9.9
新潟県	43	1	82	10	1	136	1.1
富山県	20	0	30	7	0	57	0.4
石川県	9	1	37	15	0	62	0.5
福井県	2	0	15	8	0	25	0.2
山梨県	16	2	15	5	1	38	0.3
長野県	34	2	78	21	0	135	1.1
岐阜県	25	0	213	1	1	239	1.9
静岡県	47	1	152	30	0	230	1.8
愛知県	111	1	501	67	5	680	5.3
三重県	21	1	68	9	2	99	0.8
滋賀県	14	0	51	12	0	77	0.6
京都府	38	0	124	19	1	181	1.4
大阪府	127	1	349	76	5	553	4.3
兵庫県	67	2	227	20	4	316	2.5
奈良県	20	0	28	2	1	50	0.4
和歌山県	4	1	51	1	0	57	0.4
鳥取県	4	0	3	7	0	14	0.1
島根県	4	6	10	0	0	20	0.2
岡山県	16	1	47	8	1	72	0.6
広島県	34	0	79	14	2	127	1.0
山口県	37	1	72	3	0	113	0.9
徳島県	11	0	11	2	1	24	0.2
香川県	5	0	13	1	0	19	0.1
愛媛県	14	0	34	1	0	49	0.4
高知県	11	0	19	0	0	30	0.2
福岡県	87	0	217	24	1	328	2.6
佐賀県	16	0	55	1	0	72	0.6
長崎県	8	0	46	2	0	56	0.4
熊本県	22	0	37	11	0	70	0.5
大分県	15	0	23	8	0	46	0.4
宮崎県	7	0	14	2	0	23	0.2
鹿児島県	8	0	52	9	0	69	0.5
沖縄県	11	0	25	8	0	44	0.3
海外	5	0	7	1	0	13	0.1
不明	57	73	36	6	2	172	1.3

※注「東京都・女性のための健康ホットライン」は「思春期・FPホットライン」に含む

1面に続き、2010年度の本会家族計画研究センター・クリニックスの事業を報告する。
(本会家族計画研究センター所長 北村 邦夫)

●「指導者のための避妊と性感染症予防セミナー」を全国8か所で開催

確実な避妊法である低
量経口避妊薬（OC）
、今話題になっている
「できれば女性医師のい
る婦人科がいい」など、
婦人科での受診を躊躇さ
うために」をテーマに、
83〜90回まで全国8か所
で開催し920人が参加

●初めて都道府県別データを収集

向上には不可欠である。しかし、対象が女性の場合には婦人科との関わりが必須であるのに、「婦人科の敷居が高い」「紹介したくても信頼できる婦人科選びができない」

本会の電話相談史上、初めて相談者の住所地を都道府県別に聞いた。その結果、表1にあるように、本会の電話相談が首都圏に限らず、全国に広がっていることがわかった。

件、女性2047件）と減少傾向にあるが、相談主訴をみると、従来同様男性の場合「包茎」「自慰」「性器」の三大悩みは変わらないものの、女性では「緊急避妊」「病氣」「避妊」「月経」「妊娠」の

「思春期・F・P・ホットライン」の利用件数は3457件(男性1410人、女性1047人)。利用者の年齢は、10代が37・7%と他を圧倒するものの、2位以下は多少

した。また、当センターが中心となって開催した

妊指導に関わる医師とコメディカルのためのOCCスキルアップセミナー」の関東と大阪エリアの2か所の参加者総数は、医師とコメディカルを合わせて569人だった。

る(表2)。

健康ホットライン」については590件。35歳以上が50・2%であり、思春期・F・Pホットライン」の中で相談者の年齢層が高い傾向にある。この年齢を反映してか、相談内容も「病気」(24・9%)、

「月経」(11・5%)、「更年期」(11・9%)などとなっている。

●不妊啓発資材の作成と配布

10年度の新規事業として、当センターでは東京から委託されて、「いいか子供が欲しいと思うあなたへ」という妊啓発用冊子（14頁）作成した（写真1）。

「若いみなさんに伝えたいこと」東京都・不妊ホットライン相談員からのメッセージ」などは読

ブ・ヘルス／ライツ（性と生殖に関する健康と権利）をご存じですか」

の相談員。13年間に

ただでなく、女子高校
・女子大学生などの配
対象者の側に立つて漫
をふんだんに盛り込ん
ている。「不妊の定義」
「不妊の現状」「ライフ
ラン」「体外受精でも
妊娠しない現状」などを
運営している「OCサ
ポートコール」は200
5年2月にスタートして
以来6年余が経過した
が、相談件数は年々増加
し続け10年度は7914
件、合計3万1649件
となった。

ラム欄でまとめてい。さらに「不妊Q&A」で「リプロダクティ

これだけ多数の相談内容が収集されると、発売以降のわが国のOCの特

表2 思春期・FPホットラインの相談主訴

男 性	件 数	%	女 性	件 数	%
合 計	1,410	100	合 計	2,047	100
包 茎	298	21.1	緊急避妊	772	37.7
自 慰	237	16.8	病 気	204	10.0
性 器	173	12.3	避 妊	189	9.2
射 精	118	8.4	月 経	165	8.1
性 欲	103	7.3	妊娠不安	165	8.1
性 交	80	5.7	妊 娠	93	4.5
妊娠不安	65	4.6	更 年 期	72	3.5
S T D	61	4.3	精 神・心	42	2.1
問題行動	44	3.1	自 慰	36	1.8
避 妊	36	2.6	S T D	33	1.6
病 気	27	1.9	性 交	23	1.1
近 親 姦	25	1.8	不 妊	17	0.8
妊 娠	23	1.6	問題行動	17	0.8
精 神・心	20	1.4	男女交際	16	0.8
男女交際	11	0.8	性 器	11	0.5
エ イ ズ	5	0.4	中 絶	10	0.5
工 業	2	0.1	夫婦問題	8	0.4
不 妊	0	0.0	近 親 姦	6	0.3
夫婦問題	0	0.0	性 欲	3	0.1
その他性知識	22	1.6	エ イ ズ	2	0.1
そ の 他	60	4.3	その他性知識	4	0.2
			そ の 他	159	7.8

29・0歳、29・5歳、費用負担などが影響して
29・7歳、30・0歳、いる可能性を否定できな
29・7歳、30・4歳であ
り、30歳前後の女性がO
Cを服用している現状を
反映している。OC先進
台の対処「周期調節」服
からは11年を経て、OCに
対する不安感が徐々に低
下し、OCの副効用であ
る「周期調節」などに対
する関心が高まっている
のは興味深い。

ろつか。

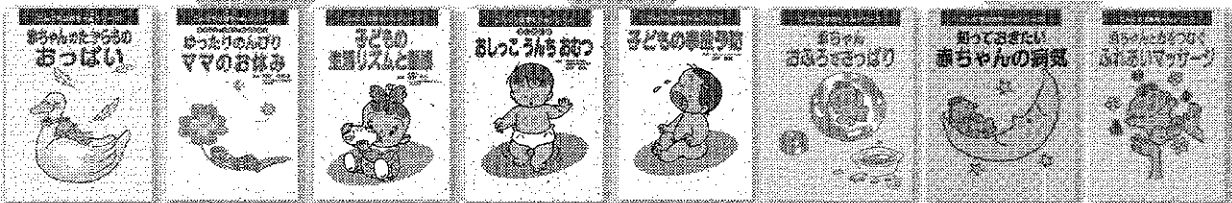
相談者の平均年齢は04年度以降、28・1歳、
数字からは殊の外高齢層に偏っているように思われる。これは、OCの作用以外の不安」などの「不安」に関する項目と
なっている(表4)。発露



写真1 東京都から委託されて作成した不妊啓発用冊子の表紙とその内容の一部

この1冊でおかあさんも赤ちゃんも“笑顔に”・・・

こんにちは赤ちゃん
全シリーズサンプル無料配布中！



仕様:A6判・16頁 本体価格 各100円+税 発行元: 社団法人 日本家族計画協会 TEL: 03-3269-4727

ここがおススメ!

- ★豊富なタイトル・・・全8シリーズそろえております
★わかりやすいイラスト・・・説明が難しいところなどは
イラストやカラー写真で解説
★手に取りやすい小冊子・・・A6判仕様なので配りやすく
持ち運びやすいサイズ！

今なら無料でサンプルを配布しております。
母子保健の指導の場でぜひお試しください。

お申込は



<http://www.ifpa.or.jp/pdf/akachan.pdf>

より依頼書にご記入の上、
FAX または郵送でお申し込みください。

発行元：社団法人 日本家族計画協会 TEL：03-3269-4727

〔事務局〕
札幌市立柏中

ート札幌(札幌市中央区)
「テーマ」「生きる力」
を育む性教育を目指して
「事務局」札幌市立柏中
演「学校に望まれる健康
教育の視点」分科会等

〔対象〕教職員、医師・
学校における実践を効
果的に進めるために〕
学校内 ☎ 011 (52
1) 2341 FAX 011
(521) 2343

避妊教育ネットワーク

リレートーク ⑮

OCで月経痛改善

今年1月21日に、出身地である山梨県大月市の

駅前クリニックを開業しました。実家の医院の流儀から、あくまで女性が主役ですが、男性も診ております。また、いわゆる婦人科ではなく、女性の一生を通じて起こり得る不健康な状態を幅広く受け入れ、専門治療も行いつつ、他院との連携も密にしながら診療を行っています。

1999年、日本で低用量経口避妊薬(OC)が認可された年、私は鎌倉市にあり、湘南記念病院に勤務しておりました。認可を前にして行われた神奈川県産婦人科医対象の説明会では、非常に熱心な質疑応答が行われました。それまでの中用量のピルに比べて、服用前・服用中に推奨される問診や検査項目が多いことや、自費でこれらを行うのかという質問が多

かったように記憶しております。私自身は、避妊の効果の高さはもとより、副作用とされる月経痛や月経前症候群(PMS)の軽減、内臓症の治療、貧血の緩和、卵巣がん・大腸がんを減少させる等々、とても興味深く、是非治療に取り入れたいと思



講演会チラシ

兄様が迎えに行き、背負って帰り、自宅



武者氏

る直前の救急搬送先では、「もうこれ以上は加療できないので、子宮を取りましょう」と言われたというものでした。家

た。その頃、群馬の家坂清子先生のご推薦を賜り、避妊教育ネットワークに参加させていただくことになりました。

昨年、日本家族計画協会「思春期地方クリニック事業」に参加させていただき、昨年3月28日に地元の大月市で、「思春期からの性と生」というテーマで講演

た。その頃、群馬の家坂清子先生のご推薦を賜り、避妊教育ネットワークに参加させていただくことになりました。

た。その頃、群馬の家坂清子先生のご推薦を賜り、避妊教育ネットワークに参加させていただくことになりました。

た。その頃、群馬の家坂清子先生のご推薦を賜り、避妊教育ネットワークに参加させていただくことになりました。

た。その頃、群馬の家坂清子先生のご推薦を賜り、避妊教育ネットワークに参加させていただくことになりました。

た。その頃、群馬の家坂清子先生のご推薦を賜り、避妊教育ネットワークに参加させていただくことになりました。

た。その頃、群馬の家坂清子先生のご推薦を賜り、避妊教育ネットワークに参加させていただくことになりました。

た。その頃、群馬の家坂清子先生のご推薦を賜り、避妊教育ネットワークに参加させていただくことになりました。

た。その頃、群馬の家坂清子先生のご推薦を賜り、避妊教育ネットワークに参加させていただくことになりました。

た。その頃、群馬の家坂清子先生のご推薦を賜り、避妊教育ネットワークに参加させていただくことになりました。

「健康メモ」新作、7月発売！
ドクターズ
サポートシリーズ

全26タイトルの指導箋



ジャフパ情報

信頼できる教材
このドクターズサポートシリーズは、昨年度より発売している「オリジナル指導箋B(※)」を、研究に際しては、全248コマの中から、指導される方の好きなコマを組み合わせて指導箋(健康メモ)を制作できる教材です。(安藤)

豊富なラインアップ
糖尿病や高血圧、脂質異常症などの疾病はもちろ

OC情報センター

女性のカラダとココロ、ライフデザインをサポート

OC情報センターは、OC(低用量ピル)を日本で販売する製薬会社5社によって運営されているOCに関する広報機関です。
OCに関する正しい知識の普及を目指すことを目的とし、
医療従事者及びマスメディア向けの資料・資料の制作、提供などを行っています。

参加製薬会社(五十音順)

- あすか製薬株式会社
- MSD株式会社
- 利研製薬株式会社
- ハイエル薬品株式会社
- 特約製薬株式会社

【<http://www.pill-ocic.net>】

OC情報センター(事務局) | 〒104-0031 東京都中央区京橋2丁目18番2号 明海京橋ビル2階